

10月18日のウクライナ情報

安齋育郎

●イーロン・マスク氏の通告(CNN、2022年10月15日)

イーロン・マスク氏が経営する SpaceX がウクライナ軍に対するネット費用の負担額は、年内に 1 億ドルを超える。SpaceX は、国防総省に対し、米軍自ら費用を負担しなければ、ウクライナでのサービスに対する資金提供を停止する可能性がある」と書簡で警告した。



●ザハロワ報道官「キエフ政権がテロを認めた」(2022年10月14日)

昨日、ゼレンスキー氏は BBC で、「そんなこと(=テロ攻撃)はしておらず、先制攻撃に関する自身の発言は制裁に関するものだ」と誓ったばかりだ。だが、そのトップの外交官が出てきて、テロを認めている。しかも『それは、われわれだ』(と言っている)。治安部隊や独立行動のできる破壊工作員ではない。国家、政権だ」とコメントした。

なりすまし電話のこと



●国連決議に対するラブロフ外相のコメント(2022年10月13日)

国連総会 は、ウクライナとロシアの間の戦争が始まって以来 4 回目となる決議を可決し、ウクライナの 4 つの地域のロシア編入に関する住民投票を承認しませんでした。

ロシアのラブロフ外相が、この対ロシア決議採択を強く批判、「西側は外交テロにより、この決議を採択に持ち込んだ」とコメントした。



怖い顔だ

●世界金融システムの刷新への思い(2022年10月14日)

プーチン・ロシア大統領:「現在の世界の金融システムの原則は、富裕層に他者の負担で生活することを許しており、刷新されるべきだ」

「ロシアは、各国が自国通貨により貿易決済をすることが最初の一步だ」

「アジアの多くの指導者と同じように、世界の金融システムの刷新をすべきだと信じている」



●ドネツク人民共和国へに支援物資(2022年10月14日)

ロシア市民が集めた人道的貨物が DNR に到着しました。

ドンバス地域の住民や DNR 人民軍兵士への援助は解放された地域の平和な生活の確立や前線の兵士の為に必要であるとして多くの地域で集められています。

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1580796348991180801?t=8Byz9gxJ34tCLTTYkWe4yA&s=09>



●ホワイトハウスの倉庫が空っぽになる？(2022年10月17日)

ワシントンは近いうちに、ウクライナへの武器・弾薬の供給を減らさなければならぬだろう。戦略国際問題研究所のシニア・アドバイザー、マーク・カンチアンは、Fox News とのインタビューでこのように述べた。「国防総省の在庫は急速に枯渇しており、米国は HIMARS ミサイルシステム、Javelin 対戦車システム、M777 榴弾砲とそれらのための弾薬がほとんどない。「ウクライナへの支援は継続するにしても、他の方法で支援する必要がある。例えば、類似品を提供する、第三国から装備を購入する、供給プロセスを遅らせるなどだ」。

5月に米国防総省が、FIM-92 スティンガー-MANPADS と FGM-148 ジャベリン ATGM の深刻な枯渇を訴えたことを想起してほしい。予備的な見積もりによると、それらを回復するには、アメリカ

力の兵器産業が 2 年から 7 年かけて積極的に取り組む必要があるとのこと。



●NATO の Stoltenberg は自暴自棄？(2022 年 10 月 17 日)

Stoltenberg は、彼の独特のボディランゲージで明らかな自暴自棄の兆候を示しています。

<https://twitter.com/ForceNorioyagi/status/1581807589188603904?s=20&t=TAdkbWiWyVSdKs2-n8TqqQ>



Stoltenberg shows obvious signs of desperation with his peculiar body language.

●スロヴィキン将軍の弁(2022 年 10 月 17 日)

セルゲイ・スロヴィキン将軍「狂信的な大軍と NATO の武器に対するゲリラ戦で、これ以上ロシア兵を犠牲にする気はない。ウクライナを完全降伏させるに十分な力と技術的手段を持っている」

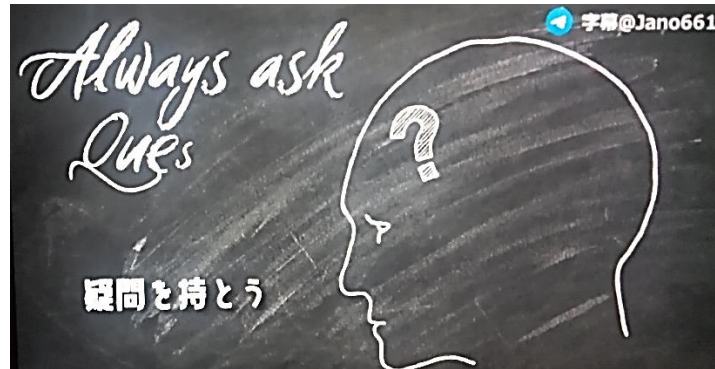


●フェイク防止ショートムービー(ロシア、2022年10月17日)

<https://twitter.com/Jano661/status/1581692440737898497?s=20&t=vdfPUgKWBxOQtIbTw4jg7A>

〈適切な疑問を持つ〉

- ? 感情を操られていないか?
- ? この情報で得をするのは誰か?
- ? フェイク防止対策があるか?
- ? 本当なのか?



●タッカー・カールソンがマジで切れる(2022年10月17日)

ゼレンスキーの「50億ドルくれー」を聞いたタッカー・カールソンの反応。「この男に何の借りもありません。頑張れよ、兄弟。以上！」



●クリミア大橋爆破 キーウでは歓声(2022年10月17日)

ロシア当局が8人拘束「ウクライナ情報機関トップの犯行」

<https://www.bitchute.com/video/uI4oYYr0Kg56/>

